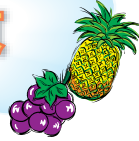


# 伊藤忠テクノサイエンス株式会社様 SVMを用いた ストレージ運用コストの削減とデータ保護サービス

2005年8月26日、東京



コンピュータ ダイナミックス株式会社（本社：東京都新宿区百人町、代表取締役社長：坂本 寛、以下：コンピュータ ダイナミックス）は、StoreAge Networking Technologies社（本社：イスラエル、ハイファ、CEO：Eli Shapira、以下：StoreAge）のSVM（Storage Virtualization Manager）を、伊藤忠テクノサイエンス株式会社（以下：CTC）へ導入致しました。

# CTC

Challenging Tomorrow's Changes

伊藤忠テクノサイエンス株式会社（略称 CTC）

本社：東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル

設立：1972年4月1日

資本金：217億円6,300万円

代表取締役社長：奥田 陽一

事業内容：最先端のコンピュータ、ネットワーク、アプリケーションによる、コンサルティングからシステムの開発、運用・管理、保守、教育、アウトソーシングにいたるまでの、トータル・ソリューションの提供 <http://www.ctc-g.co.jp/>

## 大容量データへのアクセスを 24時間365日可能に

### ★ CTCのストレージ・ソリューションへの要求 ★

- データの総容量は12テラバイト。データへのアクセスは24時間365日であること。
- 万が一、機器にトラブルが起きたとしても、データ自体に損害は及ばず、データそのものは安全かつ自動的に復旧されるシステムであること。

マルチベンダー環境において、これらの高度な要求を満たすストレージ管理・データ保護ソリューションはあるのだろうか・・・  
様々なソリューションを評価・検証した結果、CTCでは、StoreAgeのSVMを採用することに決めました。

### ソリューション① データ保存の一元化

- SAN(Storage Area Network)を利用したクラスターサーバー構成では、共有ディスクに12テラバイトを擁した日立製作所SANRISEを使用していました。StoreAgeのSVMは、そうした既存の環境を生かしながら新しい環境をシームレスに構築することに成功しました。SVMの持つ自由なボリューム操作により、それぞれのサーバーに保存されていたデータを、一元化されたSVMのボリュームに保存しました。⇒ その結果「24時間365日アクセス」が可能に。また、この一元化には、データのセキュリティを高め、管理の手間をワンステップに集約するという効果もあります。

### ソリューション② ストレージ投資コストを大幅ダウン

- StoreAgeのマルチベンダー・サポート機能は、その名の通りベンダーを選ばないので、バックアップ側に高価な装置を設置する必要はありません。そのためバックアップ側では、シリアルATA (SATA)のRAIDシステムを使用して、12テラバイト量のデータをバックアップしています。⇒ ストレージ投資コストが大幅に削減されました。

# データの高速保護コピー & 即時リカバリ

## 1. Multi-Mirrorで高速保護コピー

SVMの同期ミラーリング・オプション機能である“Multi-Mirror”を使用して、バックアップ側へのデータのミラーリングを行なっています。

## 2. Multi-Viewで即時リカバリ(復旧)

バックアップ機能を向上させるために、SVMオプションのもうひとつである、スナップショットでのコピーを可能にする“Multi-View”も導入しています。これを用いると、SAN内にあるデータのスナップショットを、容量の大小を問わず自由に作成することができます。

“Multi-View”のスナップショット機能では、LANフリーおよびサーバーレスのバックアップを実現します。この特徴を生かして、製造系などのサーバーをデータ複製作業から完全に切り離すことも可能となりました。

伊藤忠テクノサイエンス株式会社  
情報システム部  
部長代行 小林 雅弘 様

「StoreAgeのSVMこそは、私たちの環境への最善のソリューションであると思います。SVMの導入により、万が一のトラブル時にストレージベンダーに依存したボリューム単位のリカバリ（復旧）ではなく、ファイル単位でのデータ復旧が可能となりました。私たちはSVMによって得たコストの削減に大変満足しています。特に“Multi-View”の採用は、私たちのバックアップ時間を格段に短くしてくれるものと期待しております。」

StoreAge Networking Technologies  
副社長 ダニー・ノア氏

**StoreAge**  
networking technologies

「このたびは日本市場のリーダーでいらっしゃる伊藤忠テクノサイエンス株式会社様に、私どもの製品をお使い頂く運びとなり、その光栄に大変感激しております。SVMは必ずやお客様のストレージ環境の素晴らしさを最大限に引き出し、また貴重なデータを確実に保護するであろうと確信しております。今後とも、日本のパートナーであるコンピュータ ダイナミックスとともに、お客様にご満足頂けるストレージの有効活用と運用コストの削減をご提供するべく邁進してまいります。」

コンピュータ ダイナミックス株式会社  
代表取締役社長 坂本 寛

「IT市場でのリーダー的存在でいらっしゃる伊藤忠テクノサイエンス株式会社が、StoreAgeの先進的技術を生かしたソリューションを認めて下さり、またご採用下さったという事実は、本業界でのストレージ機器の評価において、多大な影響を与えないではおかないことでしょう。このような貴重な機会を与えて下さったことに、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。また、今回のような大規模なインストレーション作業は、StoreAgeとの強力な信頼関係が不可欠であったことも、ここに付け加えさせていただきます。」



コンピュータ ダイナミックス株式会社

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-21-23

TEL : 03-3366-9741 FAX : 03-3366-9800/9494

E-MAIL : compd@computerdyna.co.jp ホームページ : <http://www.computerdyna.com> おかげさまで24年

